

実施教員	所 属	看護学科
	職・氏名	准教授 平野 裕子

テーマ	最期までその人らしく生きることを支える看護について		
実施目標 (高校生に何を学んでもらうか等)	がんの終末期にある患者が、がんという現実とどのように向き合い、最期まで希望を持って生きているのかを知り、看護職を目指す高校生が自己の生について考える機会を得ることを目的とする。		
授業内容の要旨	1 「がん＝死」？ 2 がん患者さんが体験する4つの季節 3 最期まで希望をもって生きる患者さんを支える看護とは (ホスピス病棟での取り組みについて)		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義	実習	<input checked="" type="checkbox"/> 演習
対象人数	20人程度		
必要機材	<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクター	<input checked="" type="checkbox"/> スクリーン	<input checked="" type="checkbox"/> パソコン (パワーポイント)
	OHP	その他	特になし
その他実施に当た る際の留意事項	時間が許せば、演習を一部取り入れていきたいと思っております。内容の詳細については、担当者と事前に相談させていただきます。		